



## News Release

# 『ちびまる子ちゃん』アニメ化25周年記念 台湾(台北市・高雄市)で初の大型イベントを開催！

海外で初めて「まる子」が放送された、ゆかりの地

『ちびまる子ちゃん』の商品化窓口である日本アニメーション株式会社(本社:東京都中央区)は、同作の台湾における総代理店である香港商東友企業有限公司台湾分公司(英語表記:TOYU Co., Ltd./本社:香港)とともに、『ちびまる子ちゃん』アニメ化25周年を記念したイベント「櫻桃小丸子學園祭(インタオシャオワンズ シュエイユエンジ)～25周年特展～」を開催いたします。

台湾における『ちびまる子ちゃん』の大規模なイベントは今回が初めてで、2015年6月19日(金)～9月13日(日)は台北市、2016年1月1日(金)～4月4日(月)は高雄市、計2か所での開催です。



©SAKURA PRODUCTION/NIPPON ANIMATION

## 概要

- ・イベント名: 櫻桃小丸子學園祭(インタオシャオワンズ シュエイユエンジ)～25周年特展～
- ・開催地: 台北市／華山1914文創園區 (<http://www.huashan1914.com/>) ※約1,970平米  
高雄市／高雄駁二藝術特區 (<http://pier-2.khcc.gov.tw/>) ※約1,590平米
- ・開催期間: 台北市／2015年6月19日(金)～9月13日(日)  
高雄市／2016年1月1日(金)～4月4日(月)
- ・入場料: 大人NT\$280 ※約1,200円  
学生NT\$250(学生証, or 3歳以上/90cm 以上の子供対象) ※約1,000円  
高齢者NT\$140(65歳以上) ※約570円

## イベント内容

台湾で「自撮り棒」等による写真撮影が流行していることを受け、『ちびまる子ちゃん』の世界で記念撮影ができる「撮影ブース」中心のイベントとして展開いたします。7つのゾーンに分かれており、『ちびまる子ちゃん』の色々なシーンを楽しんでいただくことができます。

### 【ゾーン1】 さくら家

- ・お馴染みの居間やまる子の部屋、さくら家の玄関が登場
- ・「ショートカットのまる子」が話題となった、936話「まる子のとんでも大みそか」の巻に登場する美容院のセットも！

### 【ゾーン2】 友蔵 心の俳句 よりぬき展示

- ・まる子のおじいちゃん・友蔵が生み出した数々の「心の俳句」のなかでも、選りすぐりの名句を展示

### 【ゾーン3】 3年4組の教室

### 【ゾーン4】 運動場

- ・まる子のクラスメートであるたまちゃんや花輪くん、永沢くん、野口さんらが過ごす学校で、記念撮影が楽しめる

### 【ゾーン5】 縁日

- ・日本ならではのイベント「縁日」を再現。浴衣を着ての記念撮影も

### 【ゾーン6】 さくらももこ先生のお部屋

- ・さくらももこ先生の原画(複製)展示や、先生の作業机を再現した撮影スポットなど

### 【ゾーン7】 いろいろなまる子(台湾でのコラボレーション企画の展示)

- ・台湾で販売されているアパレルブランドとのコラボレーションなど、いつもとは違うまる子の姿を展示
- ・25人のアーティスト(歌手、芸術家など)による、「まる子」をコンセプトとしたアート作品の展示

### ■会場限定商品多数！アイテム数100点を超える物販コーナー

- ・海外展開用に開発したアートを用いたオリジナルグッズを販売
- ・ジンジャービスケットを自分でデコレーションできる「アイシングクッキーワークショップ」も展開

今回のイベント「櫻桃小丸子学園祭(インタオシャオワンズ シュエイユエンジ)～25周年特展～」の盛り上がり

### ■チケット発売を記念した記者発表

5月8日(まる子の誕生日)からチケットの先行予約がスタートすることを記念し、5月5日に記者発表が行われました。台湾の人気ユニット「飛輪海(フェイルンハイ)」のメンバー・JIROさんをはじめとするタレントが登場し、芸能ニュース、WEBニュースサイトを通じ、話題になりました。

### ■6月18日(木)には大々的なプレオープンイベントを開催

台北でのオープン前日の18日(木)には、現地のタレント約50名を招いてのプレオープンイベントを開催予定しています。



## 台湾での『ちびまる子ちゃん』人気

日本での放送開始から4年後の1994年、台湾での『ちびまる子ちゃん』のアニメ放送開始を皮切りに、東アジア圏での放送がスタート。

台湾のほか中国・韓国・香港でも「日本の日常」感が支持を得て、各種商品化やキャンペーンなどの展開が活発です。現在までに50を超える国と地域で放送・配信されています。

### ■台湾での番組放送・配信状況

ケーブルテレビと地上波にて吹き替え版を放送中(放送話数は放送局が決定)

### ■近年のイベントやキャンペーンなど

- ・2014年8月～9月 台湾のセブンイレブンのオリジナルキャラクター「OPENちゃん」とのコラボキャンペーン(画像1)
- ・2014年11月 ボランティア活動「小小動作」のキャンペーンキャラクターに起用されました(画像2)
- ・2014年11月22日より、アニメ化25周年を記念したミュージカル公演が巡回中(画像3)



画像1



画像2



画像3



©SAKURA PRODUCTION/NIPPON ANIMATION

### <本件に関するお問い合わせ先>

日本アニメーション株式会社 広報・宣伝担当: 弥山(ややま)  
電話: 03-3574-6281 携帯: 050-3394-5089  
E-mail: yayama@nippon-animation.co.jp

正式な画像データをご用意いたしますので、お気軽にお問い合わせください。  
画像掲載の際はコピーライト(©SAKURA PRODUCTION/NIPPON ANIMATION)を  
記載いただきますようお願い申し上げます。

## 【ご参考資料】上海でも盛り上がる「ちびまる子ちゃん」25周年

中国・上海の「上海高島屋」にて、4月29日～6月3日の間、『ちびまる子ちゃん』25周年を記念したイベント「櫻桃小丸子(インタオシャオワンツー)25周年博覧会 DREAMING EXPO」を開催しました。中国での「ちびまる子ちゃん」のイベントは今回が初開催でした。

有料スペース入場者数は約59,000人に及びました。

- 開催期間: 4月29日(水)～6月2日(火)
- 開催場所: 上海高島屋(上海市長寧区虹橋路1438号)
- 入場料: 大人49元・子供20元

### ■概要:

『ちびまる子ちゃん』25年間の歴史を振り返る展示、物販、着ぐるみショーなど

※展示の目玉: 4mのまる子の巨大FRP(フィギュア)2体を中心に、30体ほどのFRPが集合(ドレスアップ、中国民族衣装など)

この度の好評を受け、7月18日(土)～8月17日(月)の期間、北京市の商業施設での開催も決定いたしました。



©SAKURA PRODUCTION/NIPPON ANIMATION



エントランスに設置された、25周年を祝う巨大フィギュア



オープンセレモニーにはまる子も登場



入場待ちの行列



ローカライズデザインのおしゃれなまる子たち



さくら先生の複製原画も展示

## 【参考資料】「ちびまる子ちゃん」とは



### アニメ『ちびまる子ちゃん』 フジテレビ系列にて毎週日曜午後6時放送中

#### ■原作

コミックス「ちびまる子ちゃん」  
(現在16巻まで発売中、発行部数は累計3,500万部以上)

#### ■作品紹介

静岡県清水市(現:静岡県静岡市清水区)を舞台に、そこに暮らす一家・さくら家の次女である小学3年生のまる子(さくら ももこ)と家族、友だちとの日常を、楽しく面白く、時に切なく描いた心温まる作品。

#### ■歴史

1986年7月 「りぼん」(集英社)8月号にて連載を開始  
1990年1月 テレビアニメシリーズ放映開始(最高視聴率39.9%、平均視聴率12.5%)  
2010年1月 テレビ放映20周年  
2011年7月 原作漫画誕生25周年  
**2015年1月 テレビ放映25周年**

## 東アジア圏での展開

現在のアジア(中国・台湾・香港)の「ちびまる子ちゃん」の商品化市場規模は30億。  
今後3年の海外戦略として、全世界での商品化市場規模 100 億を目指しています。  
市場拡大に向け、海外向けのキャラクターアートの準備などを図っています。

### ■中国

- ・過去はテレビ放送を含めて展開していたが、現在は動画配信サイトでの配信のみ
- ・日本のテレビ放送から1時間ほどで、動画サイトにて公式の字幕版を配信中(2015年1月より)
- ・シリーズ第1期(全142話)、シリーズ第2期(第1~597話、747~903話)の中国語字幕版を配信中。一部吹替済。



YOUKU 优酷

土豆 tudou.com  
每个人都是生活的导演

Letv 乐视网

IQIYI 爱奇艺  
悦享品质

【左】中国のみで展開しているローカライズデザインのグッズ

【右】2015年1月より、日本の放送から時間をおかず中国語字幕版を動画サイトで公式配信中

### ■香港

地上波、ペイチャンネル(TVB)での放送(放送話数は放送局が決定)



【左から】アニメ化25周年記念イベント(2014年 冬) / アパレル展開(MeeH、TOUGHJEAN SMITH とともに2014年) / 地下鉄をはじめとする共通ICフィギュア「Octopus」(2014年 ※日本のSuicaのようなもの)